

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 教授 澤田一成

取組状況	
教育	<p>1. 教材プリントの改善 学生が自らPDCAサイクルを展開できるよう教材を改善した。</p> <p>2. 小テストの実施 学生に学習内容を復習する習慣を促すこと、学生の理解度に合わせた助言を与えることを目的実施した。</p> <p>3. 長期欠席学生への対応 研究室内で人間関係上のトラブルから長期欠席になってしまった学生(4年生)に対して、特別学習支援チームのコーディネーターとして対応を行い、教科担当者の協力を得て、無事に第5学年に進級させることができた。</p>
研究	<p>ボーイスカウト運動の教育法(スカウト教育法)を取り入れて教材プリントを改善したが、その教育効果に対するデータが不十分であるため、論文をまとめるには至っていない。来年度以降に成果をまとめる予定である。</p>
社会貢献	<p>1. 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟副リーダートレーナー 2. 日本ボーイスカウト千葉県連盟副コミッショナー</p>